

## 活動事例

# メンテナンスビジネス研究会

### 【 内 容 】

コンクリート構造物の劣化診断技術の確立と、茨城発のメンテナンスビジネス産業の創出を目的として、産学官で「メンテナンスビジネス研究会（座長：坂入県企業局長）」を設立し、コンクリート劣化診断技術の現状と課題及びその対応策の調査、各種非破壊検査技術による実証試験等を行いました。

#### 【19年度の研究会活動内容】

- ① 劣化診断技術の現状と課題及びその対応策の調査
- ② コンクリート構造物の診断現場の視察、診断技術の調査
- ③ 各種非破壊検査技術による実証実験
- ④ 調査報告会、診断技術勉強会、意見交換会（計4回）



FMレーザーレーザによる橋梁測定実験



耐震補強工事における配筋探査調査

研究会会員の中には、コンクリート柱のヒビを診断する装置を開発した企業もあり、現在、J Rや東京電力に提案をしているところです。



地上撮影型



劣化部近距離撮影型



劣化部近距離撮影  
(360°撮影)型

(株) 高橋工業 開発のコンクリート柱外観点検装置

来年度からは、県の重要施策として、診断・評価手法の確立、非破壊診断装置の開発など、活動を本格化させ、茨城発のメンテナンスビジネス産業の創出を目指します。

### 基礎となった事業

#### 担当部門

先端技術部門

部門長

児玉弘人

主任研究員

浅野俊之

技師

石渡恭之

tel : 029-293-7495